

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 112 2013.1.20 連絡先 402-1622 >

「厳罰化でいじめはなくなるならない」 宮本たけし衆議院議員の話から 日本共産党和歌山市新春集会にて

12日行われた党市新春集会で、宮本たけし衆議院議員のお話から紹介します。

昨年文部科学省は、いじめの問題への効果的な対応等について、専門的な見地から助言を得られる体制を整備するため、11名の「いじめ問題アドバイザー」を配置しました。その中のお一人が宮本議員のところきて話したそうです。その内容は、「いじめ問題について聞くために自民党へ行ったところ、その政策は、空手やボクシングの心得のある教師を配置する、警察への通報も など、いじめる子どもへの厳罰化だった。しかも、わが子をいじめで亡くした親がいじめた子の厳罰を望まないとは、それでも親か、とも言った。しかし、いじめる子には心の傷がある。厳罰化ではいじめはなくなるならない、むしろ増えてしまう。共産党しか話のできる場所はない。」というものだったそうです。

日本共産党は、さまざまある「いじめ」問題の課題のなかでも、とりわけ次の二つのことに正面からとり組み、事態を打開することが大切だと考え提案しています。

目の前の「いじめ」から、子どもたちのかけがえのない命、心身を守り抜くことです。この点で子どもを守れないケースが繰り返されていることは大きな問題です。同時に、「いじめ」を解決した貴重な実践が各地にあることが重要です。これらから教訓をくみとれば、子どもを着実に救う道が開けます。

根本的な対策として、なぜ「いじめ」がここまで深刻になったのかを考え、その要因をなくすことです。「いじめ」の芽はどの時代・社会にもありますが、それがたやすく深刻な「いじめ」にエスカレートしていく点に、今日の問題があります。教育や社会のあり方の問題ととらえて、その改革に着手することが求められています。

みち子のひとりごと 成人の日

ことしも成人の日がやってきました。

二十歳のころ私は、バトントワリングのチームに所属していました。全国大会が毎年1月末にあり、本番を目前にして休むわけにはいかなないと、当然のように成人式当日も練習に参加していました。すると、指導

者から突然「今日成人を迎えた人が練習に参加していません」と紹介され、みんながお祝いの拍手をしてくださいました。晴着を着ることもなく、ジャージで汗まみれになって練習していた成人の日でしたが、私にとつては一生忘れられない思い出となつていきます。

テレビ報道を見る限り、荒れた成人式は減っているようです。行政側の工夫もあるでしょうが、当事者や家族も一緒になって作っていく内容が増えていくように見えます。一生に一度のこの日が、それぞれにとって宝物となりますように。



中ブロック後援会 「新春のつどい」

にぜひご参加ください

とき 2月2日(土)
11時30分～(開場は11時です)
ところ 中之島会館
参加費 1000円
(昼食、飲み物、豚汁、景品付)
内容 あいさつ
歌謡ショー(高橋囃山さん)
手品
くじびき
など楽しい企画を予定しています

申し込みは参加費を添えてお近くの党員にお渡しくださるか、松坂までご連絡ください。

090-1702-7310(松坂)

第一章 天皇

第七条 天皇は、内閣の助言と承認により、国民のために、左の国事に関する行為を行ふ。

- 一 憲法改正、法律、政令及び条約を公布すること。
- 二 国会を召集すること。
- 三 衆議院を解散すること。
- 四 国会議員の総選挙の施行を公示すること。
- 五 国務大臣及び法律の定めるその他の官吏の任免並びに全権委任状及び大使及び公使の信任状を認証すること。
- 六 大赦、特赦、減刑、刑の執行の免除及び復権を認証すること。
- 七 栄典を授与すること。
- 八 批准書及び法律の定めるその他の外交文書を認証すること。
- 九 外国の大使及び公使を接受すること。
- 十 儀式を行ふこと。

第八条 皇室に財産を譲り渡し、又は皇室が、財産を譲り受け、若しくは賜与することは、国会の議決に基かなければならない。